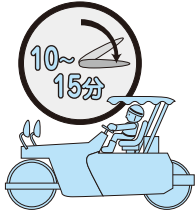


締固め・転圧機の運転に関する注意

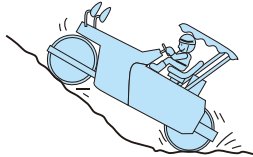
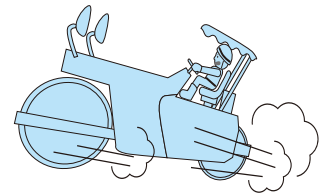


① エンジン始動直後の発進は行わないこと!

エンジン始動後約10~15分は暖気運転をしましょう。

② 急発進・急停止・急旋回は行わないこと!

車体重量が重いので乱暴な運転は危険です!

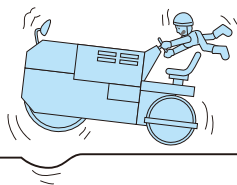
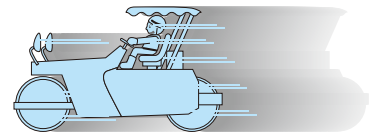


③ 過負荷運転は行わないこと!

機械の能力と現場の状況を考慮し、無理のない運転をしましょう。

④ 高速走行は行わないこと!

車体重量が重いので高速走行は危険です!



⑤ 不整地で振動をかけたままの走行は行わないこと!

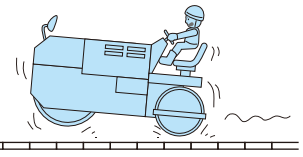
【振動ローラーの場合】

凸凹の多い不整地では、振動を止め減速徐行!

⑥ 固い地盤で振動をかけないこと!

【振動ローラーの場合】

コンクリート舗装面等では振動が吸収されないで反発します!



⑦ 停止時に振動をかけないこと!

【振動ローラーの場合】

作業を行う時は、走行を始めてから振動を掛けるようにします。作業を停止する時は、まず走行中に振動を切り、振動が止まってから停止します。

⑧ 普通走行時、デフロックをかけたままで走行しないこと!

【マカダム・タイヤの場合】

デフロックは普通走行時は必ず開放しておかなければなりません。この装置をきかせたまま走行すると旋回時に無理が生じロールなどの磨耗を早める原因になります。

建設業労働災害防止協会発行「ローラー運転者必携」より抜粋